

津田 裕子 助教
修士(看護学)

Hiroko Tsuda

✉ hiroko.tsuda@komatsu-u.ac.jp

研究
Keyword

便秘、高齢者看護、ポリファーマシー、多職種連携

プロフィール

2004年5月～2020年3月 こまつ看護学校 専任教員
 2018年4月～2020年3月 石川県立看護大学大学院看護学研究科 博士前期課程 修了
 2020年4月～2022年4月 公立小松大学助手
 2021年4月～現在 石川県立看護大学大学院看護学研究科 博士後期課程 在学中
 2022年5月 公立小松大学 助教

研究分野

ライフサイエンス/高齢者看護学、地域看護学

所属学協会

日本老年看護学会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会、日本褥瘡学会、看護理工学会、
 日本看護科学学会、日本看護学教育学会、看護実践学会、役割交換書簡法・ロールレタリング学会

専門分野・研究分野

高齢者が「すっきり・気持ちよく排泄できる」環境を整えたい

高齢になると、腸管の蠕動運動が低下や腸内細菌叢の変化が起こります。若い頃よりも食事量(食物繊維)や水分摂取量・運動量も減るなど生活の仕方も変化します。その結果便秘になりやすく、下剤を服用する高齢者は少なくありません。しかし、下剤が効きすぎて下痢になり、下痢を止める薬が処方され便秘になるなどの悪循環を起こすケースも見られます。おいしく食べて、すっきり気持ちよく排泄する。この当たり前のことが高齢期では難しくなることが多いのです。高齢者のQOLの維持向上のためにも、高齢者が気持ちよく排泄できる環境を整えられるよう研究に取り組んでいます。

研究内容

高齢者の排便に関するアセスメントとケアの研究

75歳以上の4分の1の高齢者が7種類の内服をしています。薬の副作用は6種類以上で起こりやすくなると言われています。私自身重篤な副作用が現れた高齢者とかかわった経験もあり、薬の効果をアセスメントすることの重要性と難しさを感じていました。そこで、介護老人保健施設において、看護師が多剤服用の弊害を改善するためにどのような介入を行っているのか看護師にインタビューしました。そこで分かったことは高齢者の場合、新たに起こった症状が薬の副作用なのか病気の状況が悪化したのかアセスメントが非常に難しいということです。看護師は迷いながら身体の中で起こっていることを予測し、そのことを確かめる観察を繰り返し行っていました。

看護師の語りには下剤の副作用に関するものがあり排便管理の困難さを感じました。心地よい排泄が行えないことは苦痛を伴い、高齢者のQOLを著しく低下させると強く感じました。この研究成果を活かし、今後の研究では、排便に関するアセスメントや効果的な薬の使用法を含めた排便管理の方法について明らかにしていきたいと考えています。



図1. 介護老人保健施設の看護師によるポリファーマシー改善への対応



高齢者の望む「自分らしい生活」を叶える

シーズ・地域連携テーマ例

- 高齢者の排泄ケア、高齢者と薬

論文

- 看護専門学校生に対する“支援ツール”を用いた学校生活支援の実践報告, 片山美穂, 鈴木由依子, 北岡和代, 矢口和美, 前田朱美, 津田裕子, 久司瑠璃子, 看護実践学会誌34 (1) 2022年2月

講演・口頭発表等

- 排便に関する不快感やニードを医療者が十分に把握できない入院患者における排便管理の実態, 津田裕子, 紺家千津子, 松本勝, 小柳礼恵, 仲上豪二郎, 須釜淳子, 真田弘美, 日本創傷・オストミー・失禁管理学会第32回学術集会, 2023.7
- 介護老人保健施設における看護師のポリファーマシー改善への介入, 津田裕子, 川島和代, 日本老年看護学会第26回学術集会, 2021.6
- ロールレタリングを活用した学生支援の実践報告, 前田朱美, 津田裕子, 津山玲奈, 片山美穂, 久司留理子, 大井千都世, 矢口和美, 鈴木由依子, 飛田敦子, 第13回看護実践学会学術集会, 2019.9
- 看護師養成所における異学年交流活動を通しての教育効果, 矢口和美, 久司留理子, 大井千都世, 前田朱美, 片山美穂, 津田裕子, 津山玲奈, 鈴木由依子, 飛田敦子, 第13回看護実践学会学術集会 2019.9
- 手術患者のコーピングを高める看護介入 患者が看護計画立案に参加して, 津田裕子, 立花常代, 三国裕美子, 西川晶子, 豊田真奈美, 第56回国立病院総合医学会, 2001
- 末期癌患者の看護のために試案したペインスコア表とQOLチェック表について, 太田裕子, 中西博子, 高野沙知子, 第46回国立病院総合医学会, 1991

競争的資金等の研究課題

- 革新的な観察手法によるおむつ内皮膚障害のアセスメントツールの開発と検証, 科学研究費補助金(基盤研究C) 2022年～2025年

社会貢献活動

- 小松市オーラルフレイル研究会